

## 令和3年度における温室効果ガス等の排出の削減に 配慮した契約の締結実績の概要

独立行政法人地域医療機能推進機構

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号）第8条第1項の規定に基づき、令和3年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表します。

### 1 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている電気の調達、自動車の購入及び賃貸借、船舶の調達、省エネルギー改修事業（ESCO事業）、建築物の設計及び産業廃棄物処理について、令和3年度の調達実績は別添の通りです。

### 2 その他の環境配慮契約等に係る事項

・温室効果ガスの排出削減に配慮すべく、クールビズおよびウォームビズに取り組むとともに、WEB会議システムの活用を推進し、会議に係る出張旅費、移動時間を削減することで、交通に係るCO<sub>2</sub>排出量の削減にも努めました。

## 電気の供給を受ける契約 令和3年度実績調査（概要）

調達機関： 独立行政法人地域医療機能推進機構

## 【高圧・特別高圧】

## (1) 入札の実施件数

電気の供給を受ける契約締結件数					
(A)+(B)+(C)+(D)+(E) 総数(合計)	(A) 環境配慮契約(据切り方式)を実施した件数	(B) 環境配慮契約を実施した結果、不調・不落であった件数	(C) 環境配慮契約未実施の競争入札の件数	(D) 少額以外の随意契約を実施した件数	(E) 少額随意契約を実施した件数
67 件	42 件	2 件	18 件	5 件	0 件

## (2) 予定使用電力量の集計

予定使用電力量(kWh/年)					
(A)+(B)+(C)+(D)+(E) 合計	(A) 環境配慮契約(据切り方式)を実施した件数	(B) 環境配慮契約を実施した結果、不調・不落であった件数	(C) 環境配慮契約未実施の競争入札の件数	(D) 少額以外の随意契約を実施した件数	(E) 少額随意契約を実施した件数
242,790,367 kWh	165,643,814 kWh	4,796,831 kWh	57,236,710 kWh	15,113,012 kWh	0 kWh

## 【低圧等】

## (1) 入札の実施件数

電気の供給を受ける契約締結件数					
(A)+(B)+(C)+(D)+(E) 総数(合計)	(A) 環境配慮契約(据切り方式)を実施した件数	(B) 環境配慮契約を実施した結果、不調・不落であった件数	(C) 環境配慮契約未実施の競争入札の件数	(D) 少額以外の随意契約を実施した件数	(E) 少額随意契約を実施した件数
50 件	4 件	0 件	0 件	5 件	41 件

## (2) 予定使用電力量の集計

予定使用電力量(kWh/年)					
(A)+(B)+(C)+(D)+(E) 合計	(A) 環境配慮契約(据切り方式)を実施した件数	(B) 環境配慮契約を実施した結果、不調・不落であった件数	(C) 環境配慮契約未実施の競争入札の件数	(D) 少額以外の随意契約を実施した件数	(E) 少額随意契約を実施した件数
752,519 kWh	263,651 kWh	0 kWh	0 kWh	58,341 kWh	430,527 kWh

## 自動車の購入及び賃貸借に係る契約 令和3年度実績調査（概要）

調達機関： 独立行政法人地域医療機能推進機構

### （1）総合評価落札方式による自動車の購入及び賃貸借の実績

自動車の購入台数	
総数 ※総合評価落札方式によらない場合を含む	左記のうち総合評価落札方式による購入台数
4 台	うち 0 台

自動車の賃貸借台数	
総数 ※総合評価落札方式によらない場合を含む	左記のうち総合評価落札方式による賃貸借台数
2 台	うち 0 台

### （2）総合評価落札方式を採用しなかった理由

（総合評価落札方式によらない調達があった場合に、理由別に台数を回答）

主な理由	購入	賃貸借
車種等を具体的に限定する必要があったため	2 台	1 台
その他1	1 台	0 台
その他2	1 台	0 台
その他3	0 台	1 台
合計	4 台	2 台

#### その他の内容

その他1	軽乗用車、四駆、また従来車と比較して環境負荷の低減を実現した軽乗用車の必要があったため。
その他2	安価な軽自動車の購入を第一としたため、中古車での競争参加も可としたため
その他3	安価となる一般競争入札を実施

## 船舶の調達に係る契約 令和3年度実績調査①（概略設計または基本設計）

調達機関：独立行政法人地域医療機能推進機構

## (1) 環境配慮型船舶プロポーザル方式の実績

船舶の調達における概略設計または基本設計に関する業務の契約件数		
総数 (a) ※プロポーザル方式によらない場合を含む	(b) (a)のうち、プロポーザル方式を実施した件数	(c) (b)のうち、環境配慮型船舶プロポーザル方式を実施した件数
0 件	0 件	0 件

## (2) プロポーザル方式を実施したにもかかわらず、環境配慮型船舶プロポーザル方式を実施しなかった理由

理 由	件数
ア) 特殊用途に用いる船等で、温室効果ガス等の排出の削減以外の性能を優先せざるを得なかった	
イ) 修繕等を目的としているなど、温室効果ガス等の排出の削減について設計上の工夫の余地がない業務だった	
ウ) その他	
合計	0 件

※件数の合計が(b)-(c)の値と一致しているか確認してください。

上記、ウ)に該当する設計業務がある場合、その事情

## (3) 環境配慮型船舶プロポーザル方式を実施した場合、設計者に求めたテーマ

省エネルギー改修事業に係る契約 令和3年度実績調査①（フィージビリティ・スタディ）

調達機関： 独立行政法人地域医療機能推進機構

※フィージビリティスタディの実績がない場合は右欄で「実績なし」を選択⇒ 実績なし

フィージビリティ・スタディの実施状況

1	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m <sup>2</sup>	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備 記載例(主に熱源設備を記載)：●●冷凍機○kW×●●台、○○ボイラー○kW×●●台				
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
2	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m <sup>2</sup>	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
3	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m <sup>2</sup>	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
4	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m <sup>2</sup>	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						
5	対象施設名					
	施設概要	延床面積計	m <sup>2</sup>	棟数	棟	契約電力 kW
		空調設備				
	フィージビリティ・スタディ	実施年月	年	月	結果	
備考						

# 建築物の設計に関する契約 令和3年度実績調査（概要）

調達機関：独立行政法人地域医療機能推進機構

## （1）環境配慮型プロポーザル方式の実施実績（新築、増築等） 建築物の建築（新築、増築等）に係る設計業務

(a)	設計業務の総数	※プロポーザル方式によらない場合を含む	0 件	
(b)	プロポーザル方式の実施について	※ (a)の内数	(b-1) プロポーザル方式を実施	(b-2) プロポーザル方式を未実施
			0 件	0 件
(c)	環境配慮型プロポーザル方式の実施について	※ (b-1)の内数	(c-1) 環境配慮型プロポーザル方式を実施	(c-2) 「環境配慮型」以外のプロポーザル方式を実施
			0 件	0 件

## （2）環境配慮型プロポーザル方式の未実施理由

理 由	(b-2) プロポーザル方式を未実施	(c-2) 「環境配慮型」 以外のプロポーザル方式を実施
ア) 文化財保存施設の整備等、温室効果ガス等の排出削減以外の特定の機能に対し、優先して提案を求める必要がある事業		
イ) 耐震改修や機器の単純な修繕等で、環境配慮の提案余地が認められない事業		
ウ) その他		
合計	0 件	0 件
	0 件	0 件

確認してください⇒

ウ)に該当する設計業務がある場合、その事情をできるだけ記入してください。

(b-2) プロポーザル方式を未実施 の場合
(c-2) 「環境配慮型」以外のプロポーザル方式を実施 の場合

## （3）環境配慮型プロポーザル方式の実施実績（大規模改修） 建築物の大規模な改修工事に係る設計業務

環境配慮型プロポーザル方式を実施した件数 ⇒	
------------------------	--

# 建築物の維持管理に関する契約 令和3年度実績調査（概要）

調達機関： 独立行政法人地域医療機能推進機構

## （1）契約図書における環境配慮事項の明記の状況

(a)	建築物の維持管理に係る契約の発注件数 ※総数	61 件
(b)	(a)のうち、契約図書に環境配慮した内容を明記した件数	8 件

## （2）契約図書に環境に配慮した内容を明記しなかった場合、その理由

	理 由	件数
ア)	特殊な契約内容のため、温室効果ガス等の排出の削減以外の性能を優先せざるを得なかった	2 件
イ)	修繕や保守点検等を目的としているなど、温室効果ガス等の排出の削減についての工夫の余地がない業務だった	39 件
ウ)	その他	12 件
合 計		53 件

※件数の合計が(a)-(b)の値と一致しているか確認してください。

上記、ウ)に該当する維持管理業務がある場合、その事情

- ・入札参加可能業者が少なく、1者応札を避けるため
- ・経営状況を鑑み契約価格を優先する契約としたため
- ・入札参加業者が3社に満たなくなるため
- ・有事（災害等）における保守管理の手厚さに重きを置いたため
- ・経費削減を目的としたため

## （3）総合評価落札方式の実施状況について

(c)	総合評価落札方式を実施した件数	5 件
(d)	(c)のうち、温室効果ガス等の排出の削減に配慮する内容を含む提案を求めた件数	4 件

総合評価落札方式の実施に当たって温室効果ガス等の排出の削減に配慮する内容を提案として求めなかった場合、その事情

- ・保守点検等を目的としており、温室効果ガス等の排出の削減についての工夫の余地がない業務であったため

## 産業廃棄物処理に係る契約 令和 3 年度実績調査（概要）

調達機関： 独立行政法人地域医療機能推進機構

## (1) 産業廃棄物処理に係る契約件数

産業廃棄物処理に係る契約件数				
区分	(A) + (B) + (C) 総数(合計) ※入札(裾切り方式)に よらない場合を含む	(A) :環境配慮契約実施 (裾切り方式) ※不調・不落を含む。	(B) 競争入札 (裾切り方式は未実施)	(C) 随意契約
収集運搬	5 件	0 件	5 件	0 件
処分業	1 件	0 件	1 件	0 件
収集運搬 + 処分業	43 件	8 件	31 件	4 件
総数	49 件	8 件	37 件	4 件

## (2) 産業廃棄物数量（予定を含む）

産業廃棄物数量(トン)				
区分	(A) + (B) + (C) 総数(合計) ※入札(裾切り方式)に よらない場合を含む	(A) :環境配慮契約実施 (裾切り方式) ※不調・不落を含む。	(B) 競争入札 (裾切り方式は未実施)	(C) 随意契約
収集運搬	1276 トン	0 トン	1276 トン	0 トン
処分業	385 トン	0 トン	385 トン	0 トン
収集運搬 + 処分業	5939 トン	1837 トン	3976 トン	126 トン